

ミュージカル
新リキノスケ走る！

11月6日(日)～2月26日(日)
にぎわい交流館3階多目的ホール



先人の歴史に光を当て、次世代を担う子どもたちに郷土への誇りと愛情を抱いてもらうミュージカル第2弾！「農聖」と呼ばれた石川理紀之助の、波瀾万丈の人生を痛快に描きます！

全125公演、上演時間は日によって10:30～と13:30～の2回。休演日もありますので、事前にお問い合わせになるか、公式ホームページをご覧ください。

前売券

一般2,500円(当日 3,000円)
小・中学生1,500円(当日 2,000円)

販売先

電話予約▶わらび座☎0187(44)3915
コンビニ(情報端末)▶ローソン、サークルK・サンクス、セブン-イレブン
店頭▶さきがけニュースカフェ(エリアなかいち「@4の3」内)

問い合わせ
ホームページ

わらび座☎0187(44)3915
秋田商工会議所☎018(866)6676
<http://www.warabi.jp/sinrikinosuke/>



岡村 雄三
(理紀之助 役)



高田 綾
(理紀之助の妻 役)

農業ビジネス
創業支援セミナー

6次産業化や農工商連携に取り組もうとする人材の発掘を目的としたセミナーを開催します。

実習と講演の二部構成。創業や事業運営に関する情報提供ブースも設置します。参加無料。先着各50人。

会場 園芸振興センター(仁井田)

実習は13:00～・講演は14:00～

第1回 11月18日(金)

実習▶スチームコンベクションを使った商品づくり
講演「地域産品ブランド『テロワール』～農業生産者らによる6次産業化への取り組み～」

第2回 12月9日(金)

実習▶素材に合わせたパッケージング
講演「カットした九条ネギで年商10億円をめざす」

第3回 1月25日(水)

実習▶機器を使った野菜の一次加工(カット、絞り、乾燥など)
講演「質にとことんこだわった感動デリシャス農園」

申し込み 11月11日(金)まで産業企画課☎(888)5725

「秋田市の先人」の功績をシリーズで紹介します

先人が
のこした
くれた
④



石川理紀之助
弘化2年-大正4年
(1845-1915)
小泉村(現・金足)生まれ

石川理紀之助は、江戸時代後期から大正初期にかけて農村経済の確立に多大な貢献をした指導者です。今年139回目を迎えた「秋田県種苗交換会」は、彼が県庁の役人時代に行った「種子交換会」が前身であり、その頃の思いは今も脈々と受け継がれています。

39歳の時、それまで培った知識と技術を活かし、米価の下落などにより疲弊した農家を救おうと県庁を辞職。経済指導などを通じ、貧しい農村の救済と後進の育成に努めるようになり、県内外に活動の場を広げました。その功績を称え、「農聖」とまで呼ばれるようになった彼の足跡を、もうすぐ上演されるミュージカルで確かめてみては。

文書法制課ホームページに「秋田市の先人」を掲載しています。 <http://www.city.akita.akita.jp/city/gn/dc/hs/senjin/senjin.htm>

「市場にて・大曲」1953年



千秋美術館コレクション展 木村伊兵衛の秋田

11月18日(金)▶1月29日(日)

10:00~18:00(入場は17:30まで)

*12月29日(木)~1月3日(火)は休館。

観覧料

一般300円、大学生200円、
高校生以下無料

日本を代表する報道写真家・木村伊兵衛(1901-74年)。20年以上にわたり秋田の農村を撮影し続けた「秋田」シリーズは、木村の代表作として広く知られています。

本展は、21回、フィルム300本以上におよんだ木村の秋田取材の軌跡をたどりながら、千秋美術館が所蔵する「秋田」シリーズ全150点を一堂に紹介します。

下記の申し込みは千秋美術館へ。☎(836)7860

スペシャルトーク「日々、秋田」

11月19日(土)14:00~15:30

美術館3階講堂 定員40人

北秋田市の阿仁集落で、マタギをしながら写真家として活躍する船橋陽馬さんが講師です。聴講無料。

申込開始▶11月7日(月)9:30から

家族でプライベート ギャラリーツアー

11月27日(日)と12月4日(日)の

11:00~11:30と14:00~14:30

小・中学生のお子さんがある家族が対象です。昔の秋田のことを話しながら、学芸員と写真を鑑賞しましょう。各回1家族限定です。大学生以上は、観覧チケットが必要。

申込開始▶11月8日(火)9:30から

第2回あきたアート はだしのこころ

11月12日(土)▶20日(日)
10:00~18:00(最終日は17:00まで)
県立美術館1階県民ギャラリー

観覧無料



パンフレット表紙(イラスト作者は佐藤稜さん)

生きる営みの中からまっすぐに生まれてきたアートは、ひとのこころを揺さぶり、つなげ、社会を変えていきます。

本展では、県内在住の障がいのあるかた個人またはグループが制作した絵画、書、写真などの作品を展示します。

問い合わせ▶障がい福祉課☎(888)5663・FAX(888)5664

あきたガラスフェスタ2016

12/
3(土)
4(日)

吹きガラス体験(3時間) 対象▶中学生以上

日時▶A 3日9:30~、B 4日14:00~ 会場▶秋田公立美術大学吹きガラス工房 体験料と定員▶3,000円、各12人

サンドキャスト体験(1時間30分) 砂に手足の型をつけ、ガラスを流し込みます。対象▶小学生以下

日時▶C 3日14:00~、D 3日15:30~、E 4日9:30~、F 4日11:00~
会場▶美大吹きガラス工房 体験料と定員▶2,000円、各10人

フュージング体験(1時間30分) 講師はガラス作家の滝川ふみさん。板ガラスを熱して、クリスマスリース(約12cm・金箔使用)かブローチ(約3~4cm)を作ります。対象▶ブローチが小学生以上/リースが中学生以上

日時▶G 3日10:00~、H 3日13:00~、I 3日15:30~、J 4日10:00~、K 4日13:00~、L 4日15:30~ 会場▶アトリエももさだ 体験料と定員▶リースが3,800円、各4人/ブローチが2,000円、各6人

申し込みははがきで。各回1人1枚(応募多数の場合は抽選)。小・中学生は保護者同伴で。「フュージング」は、リースかブローチかを明記してください。詳しくは、秋田晶頂へ。☎(853)7470

体験名、住所、氏名(中学生以下は保護者名も)、年齢、電話番号、希望体験日(A~L)を書いて、11月18日(金)(必着)まで、〒010-1632 新屋大川町12-3 美大「ガラスフェスタ」体験係